

第3回例会報告

第3回例会を開催いたしましたところ、出席者33名ありました。

例会に先立ち、去る9月2日に急逝された土倉一彦直前会長のご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げました。また、渡辺会長より、「依然として出口の見えない日本経済、米国のテロ事件勃発と何かと暗い話題の多いなか、青年部として何が出来るのか結束して、元気に活動してゆこう。」と力強いお言葉をいただきました。

引き続き、アルマ経営研究所額田信一様より「IT活用による経営改善」というテーマで記念講演が行われました。額田氏ご自身のサラリーマン時代の経験談と中小企業の具体的な活用事例をユーモアを交え、分かりやすく説明していただき、少な



からず経営のヒントになったのではないか？

例会終了後は場所を移し、懇親会が行われ多数のご参加をいただきました。懇親会はいつものごとく？盛会がありました。

最後になりますが、今回の例会のご意見もいろいろお聞きしましたので、より多くの方々が出席いただけた例会にすべく、「なんでも委員会」として頑張ってまいりますので、ご協力をお願いしまして、例会報告といたします。

<稻見 一郎>

経営のヒント！

物を作る前に人を作る いい人材からしかいい物ができないからだ

毒を恐れることはない 要はその毒をどのように使うのかである

一生懸命やっている者からは、知恵が出る中途半端にやっている者からは、愚痴が出る何もやっていない者からは、言い訳が出る

「出来る」と思う人は、「出来ない」と思う人より可能性がある

「人並みのことができない」と言って悪い評価を下してはいけない 彼には人とは違うことができるのかもしれないからだ

為し終えた小さな行為は、為し終えめ大きな計画に勝る 計画はそれが実行されて始め価値がある

「正しい」「間違っている」は多数決ではない

知識は学歴によるところがあるが、知恵・工夫は学歴にも貧富にも関係ない

総務委員会

当委員会の担当で、第2回クリーン作戦が無事完了し、ほっとしました。会員各位の日頃の行いが良いおかげか、晴天にも恵まれ、多数の参加者もあり、次回につながる大きな成果をあげた事ができたように思います。

皆さん、ご協力ありがとうございました。

そして、委員が大きくメンバーチェンジしてから、会員手帳の作成や「藤花」の発行が早くも2回目となりました。新委員の中には、私以上に委員会に溶け込んでいる感じの方もいたりで「藤花」も更なる充実が図られていると思います。

最後に、情報・ご意見をどしどしお寄せ下さい。

<片山 裕孝>

なんでも委員会

第2回委員会 6月28日 倉敷ターミナルホテル 13名
今後の委員会活動について

第3回委員会 7月26日 水島サロン 7名
今後の委員会活動について

第4回委員会 8月23日 倉敷商工会議所第3会議室 7名
第3回担当例会について

第5回委員会 9月27日 倉敷商工会議所第8会議室 13名
今後の青年部活動について

なんでも委員会では、5月24日の第一回委員会に続き、上記のとおり委員会を開催いたしました。

また、第6回役員会において「今後の青年部全体の活動について」という大きな協議事項を会長よりいただきました。あまりにも大きなテーマなので、次回より委員会メンバーはもちろん、出席可能な青年部メンバーの参加を心よりお願いいたします。

<藤原 正敬>

経営委員会

経営委員会では、平均参加人数は12名と数多くの方々に助けられながら、10月18日までに6回の委員会を開催いたしました。

経営委員会の目標は、「1年間を振り返って一つでも自分を変える事」としています。私自身、委員長という任務を仰せ付かり、社長業よりもっと難しい事だと実感していますが、これもすべて修練だと思い、頑張って残りの委員会を一生懸命盛り上げて行こうと思います。

今後の活動の残り5回は、委員全員に会社PRやパネラーとして、業界の悩み事や目標などを発表して頂きたいと思っています。毎月第3水曜日に開催していますので、興味のある方はぜひ参加してください。

<小松原 博幸>

ニューメディア委員会

ニューメディア委員会は、今年会員の力でホームページを作成してインターネットを通じて、発表しようと委員長の掛け声を始めに目標を掲げ、日夜各会員頑張っています。

インターネットは、色々なアイデア・意見・情報・趣味・報告・あと考えられることエトセトラと、コンピュータのディスプレー上に表現されます。その上に自分を映し出し形にすることが出来るわけですから、新しい自分を発掘できることがあるかもしれません。

今の閉塞感を脱却するには、新しい世界へチャレンジすることが求められるのではないのでしょうか？

我々青年部のホームページもリニューアルの時期にきています。

会員の方の中にアイデアがある方、ぜひこの委員会に参加して一緒に作成して見ませんか。必ず新しい自分に会えると思います。

コンピュータの使い方も上手になりますよ！ にっこり。

<小野 智彦>